

青年建築士の集い（空知大会）テーブルディスカッション実施報告

目 的

青年建築士は、各支部において地域の期待に応える分かりやすい建築士像を目指し、次代を担う人材の育成や、地域財産の継承、地域住宅の啓蒙への取り組みなど、多岐にわたる実践活動を行っている。「青年建築士の集い」は、全道各地の青年建築士が一同に集い、こうした実践活動の情報交換等が行われることで自己啓発を促し、地域に根ざした建築士としての意識向上を図るため開催していることから、参加者全員で今回の集いを振り返るとともに今後に向けた集いのあり方を議論し、次年度以降の意義ある「青年建築士の集い」を作り上げることを目的としている。

日 時 平成19年5月19日（土）17：00～18：00

場 所 滝川ホテル 三浦華園（1階レインボーホール）

参加者 121名

内 容 次の3点についてディスカッションを行った。

空知支部事業「ちびっ子建築士コンクール」の感想

新しい「青年建築士の集い」についての意見等

他支部の活動に参加することについての意義や意見等

ディスカッションの概要

空知支部事業「ちびっ子建築士コンクール」の感想

主な意見

【参加する子供について】

- ・子供の自由な発想力と表現力の豊かさに驚いた。
- ・事前の準備が出来ている子供もいてビックリ。
- ・パース的に描く子供もいて専門的、興味を持っている子供もいた。

【運営方法について】

- ・平面、立面、断面、パースの説明が良かった。
- ・子供とのコミュニケーションが取れるのが良かった。
- ・「認定証」を受け取った「ちび建」達の笑顔が良かった。

【今後に向けた提案】

- ・優秀作品を立体化（模型等）してみてもどうか。
- ・年齢（学年）別に分けても良かったのではないかな。
- ・テーマを記入する項目があれば良かったのではないかな。
- ・親も一緒に参加しても良いのではないかな。

新しい「青年建築士の集い」についての意見等

主な意見

【今回の集いの開催方法】

- ・毎年の活動発表に対応し難い状況にある支部にとっては、このような形で情報交換の場があることは良かった。
- ・テーブルディスカッションの時間が少なかった。
- ・他支部の特色ある活動に合わせた集いを行うのは非常に良いと思う。

- ・集いと支部事業を併せてやったが大変だった。

【今後の集いについて】

- ・毎年同じ様式でなくても良い。各地域の特色を出してやれば良い。
- ・継続的な取組等を行っている支部にとっては、発表の場があることが奮起に繋がっていた面もあり、隔年でもいいから発表の場を設けてはどうか。
- ・開催支部の負担が大きい、集いの開催経費の増額を検討する必要があるのではないか。
- ・開催時期の検討（5月でなくても良いのでは？）

他支部の活動に参加することについての意義や意見等

主な意見

- ・各支部が活動する上で共通なのが個人個人のモチベーションを上げることによって行事に参加する意欲が湧くし、支部ごとに会員のスキルアップに繋がる事を伝える事もかなり重要である。
- ・他支部の活動に参加する機会はなかなか無いので意義は充分に在ると思う。

まとめ

今回「ちび建」に参加した方々は、子供の興味をいかにひき、豊かな発想を引き出すかという難しさを感じたと同時に、それを実現するための準備や運営の方法を学ぶことができたと思われる。新たな試みであった集いの開催支部事業への参加は、多くの参加者に受け入れられ、支部活動の幅が広がるものであると感じることが出来た。

しかし、道内では多くの地域実践活動が行われており、もっと多くの活動報告を聞きたいという意見もあった。また、今回のような支部事業へ参加することになると、開催支部へ多大な費用的・体力的負担もかけることになることから、次年度の集いに向けては、開催方法及び費用負担等について再度検討を進める必要がある。



テーブルディスカッションの様子